

全体計画

《学校教育目標》
正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情緒を身につけ、健康で自主性に富み、みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

《めざす子どもの姿》

- ・健康で明るい子
- ・思いやりのある子
- ・ねばり強くやりとげると
- ・自分で考え工夫する子

《総合的な学習 目標》

- ・自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- ・学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的・創造的にとりくむ態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

《総合的な学習 努力点》

- ・体験的、問題解決的な学習を重視し、子どもたちの興味や関心に基づく課題づくりに努める。
- ・地域や教科学習など身近なものから出発し、一人ひとりの子どもたちの興味・関心へと広げ、追求する姿勢を育てる。
- ・地域を生かした自然体験・社会体験、見学や調査活動、生産活動などの体験的な学習を積極的に取り入れる。
- ・地域の人・もの・自然を生かした学習素材の開発とその活用の工夫に努める。
- ・保護者や地域の人材などをゲストティーチャーとして、積極的に招き学習効果を高める。
- ・今日的な課題（福祉健康・環境問題・国際理解・情報教育など）についても、体験学習を中心にし、とりくみを深める。

《学年別目標》

3年生・4年生

- ・身近な地域の人、もの、自然との関わりから、地域に興味・関心をもち、自分と地域との関わりについて理解を深める。
- ・人、もの、自然との関わりから自分のよさや可能性に気づき、自らの生活を拡充するとともに、生活をよりよく向上しようとする。

5年生・6年生

- ・自分、もの、自然を多面的な関わりとしてとらえ、自分たちの生活と密着した、問題に興味・関心をもち、自分と現実社会との関わりについて総合的な理解を深めることができるようにする。
- ・人、もの、自然との関わりから自分自身を見つめ、自分のよさや可能性に気づき、自分らしい生き方を実現していこうとする態度を養い、自分の生活をよりよく向上しようとする。

《評価の観点》

- ・学習への意欲、関心、態度
- ・課題設定の能力
- ・課題解決の能力
- ・学び方、ものの考え方
- ・主体的、創造的な学習態度
- ・自己の生き方

国語

- ・読み取る力、思考する力
- ・発表、表現する
- ・伝え合う力、想像する力

社会

- ・観察、調査する力
- ・資料を活用する力
- ・調べたことを表現する力

算数

- ・計算する力、図表を読む力
- ・図表を書く力
- ・筋道を立てて考える力

理科

- ・観察、実験する力
- ・科学的な思考する力

生活科

- ・自分自身や自分の生活について考える。

音楽

- ・音楽的な表現力
- ・音楽的な表現を楽しむ

家庭

- ・製作、調理などの力
- ・自分と家族などの関わりを楽しむ

図工

- ・造形的な表現力
- ・造形的な表現を楽しむ

体育

- ・運動に親しむ力
- ・健康を保持増進する力

道徳

- ・道徳的な判断力

特別活動

- ・話し合いする力
- ・協力する力
- ・現在や将来の生き方を考える力